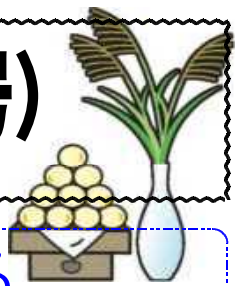


# Monthly Times (H29. 9月号)

☆創造・自律・共生☆

★有田中央高等学校★



## 「進路結団式」で3年生が所信表明をする。



進路結団式



進路LHR

9月14日(水)1限目、体育館で「進路結団式」と「進路LHR」を行いました。

今年度は、就職・進学試験に臨む3年生全員で整列しました。各クラスの代表8名(1～4組、就職・進学各1名)が、1・2年生を前に「進路実現に向けて今頑張っていること」など所信表明をしました。どの生徒も、堂々とした態度で話し、説得力のあるものとなりました。この所信表明を受けて、1・2年生を代表して2年1組山本涼夏(やまと すか)さんと2年5組大西勇我(おおい ゆが)君

が激励の言葉を贈り、最後に、庄田卓爾校長が、全員にエールを贈り緊張感ある結団式を終えました。

その後行われた「進路LHR」では、1・2年生を対象に、進路キャリア教育部長の大江晃司先生から進路実現に向けたお話がありました。本校では、ここ3年間、進路実現100%をほぼ達成しており、その実績を受けて、どうすれば自分自身の夢や展望を達成できるのかについての説明を受けました。また、今年度の進路実現に向けたロードマップを元に、今、何をしなければならないのかを考えるよい機会となりました。

## 保護者と連携「単車通学生運転技能講習会」実施



技能講習会風景

9日(土)の午前中、有田自動車学校で、PTA主催の「単車通学生運転技能講習会」が行われました。この取組は、単車通学許可生徒を対象に、安全運転に必要な知識や技能の習得を目的として毎年開催されているもので、今年度は10名が参加しました。

生徒は2班に分かれ、OD式安全テストと運転適性検査を受けました。次に、実車による法規走行訓練の実技指導を受けました。一時停止場所、信号交差、踏切を含むコースを自由に走行し、その間の安全度を診断してもらい個別指導を受けました。実際に自動車の運転席に座って死角実験や大型車の内輪差による危険性についても体験しました。

原付バイクで交通事故を起こさないためには、単に運転技術の巧拙よりも危険なことを危険と考えるかどうか大切です。また、車の左側通行する際は、自動車運転者から見落とされがちで、より危険性が高まります。事故を起こした場合は、賠償責任を負うことになってしまいます。そのため、自転車乗車の時点からルールを守ることが、将来、車の運転免許を取得してからの安全運転に繋がります。皆さんくれぐれも注意しましょう。残暑厳しい中、有田自動車学校の指導員の方々の熱心な指導で充実した講習会となりました。



福祉験学習Ⅰ

福祉体験学習Ⅱ

## 福祉系列説明会&体験学習

23日(土)9:30～12:00の日程で行われ、県内の中学生19名と保護者、中学校教員合わせて30名に参加していただきました。実施した内容は、福祉系列の説明、着脱の介護の体験授業、その後、個別相談を行いました。

中学生の感想には「説明がとてもわかりやすく、授業では担当の先生が優しく教えてくれてとてもよかった。とても参考になった。」などの意見が多く、保護者・教員の感想には「福祉系列で学んだことが社会で生かされることを知り、利用者さんのことを考えて行動していることが、どんな職場でも大事なことだと納得しました。」「生徒にとってこれから生きていく上で大切な事を学ばせていただき、魅力的な学校だと感じました。」などの意見がありました。

本校は、高等学校として県内唯一の「介護福祉士国家資格」の受験資格を取れる学校です。興味のある中学生の皆さん!ぜひ有田中央高校へ来て、介護福祉士を目指してください。福祉系列スタッフ一同でお待ちしています。

## 囲碁部、ソフトテニス部が大活躍!見事優勝!



ソフトテニス部員たち

9月7日(木)～9日(土)那智勝浦町の「かつうら御苑」で行われた第38回県高等学校秋季囲碁大会で、A級個人戦で、1年6組宇井優希(うい ゆき)が2位、2年4組山本映介(やまと えいけい)が4位になりました。さらに、団体戦に出場した主将宇井優希、副将山本映介、三将1年2組小澤庄吾(おさわ しょうご)組が、見事優勝の栄冠を勝ち取りました。11月に大阪で開催される第37回近畿高等学校総合文化祭個人戦に宇井が、団体戦に山本が出場、第6回近畿高等学校囲碁選手権大会個人戦に宇井・山本が、団体戦に宇井・山本・小澤組が出場します。

また、18日(月)有田市勤労体育センターで行われた県高等学校新人大会ソフトテニス中紀支部予選に出場した2年3組兒島佑稀(こじま ゆき)・1年2組山崎歩(やまざき あゆむ)ペアは、並みいるペアを粘り強く負かして勝ち抜き、見事優勝しました。